

内閣府  
特命担当大臣表彰  
奨励賞

神奈川県推薦

# 株式会社ファンケル

(神奈川県横浜市)

## 【概要】

- 社会貢献活動の一環として、「無償」で、高齢者や視覚障がい者向けのメイクセミナーや特別支援学校の生徒向けに「身だしなみセミナー」を実施したり、視覚障がい者や高齢者がより簡単に商品を使えるための、「タッチマークシール」を開発することを通して、従業員が心のバリアフリーを大切にする企業文化を醸成している。

## 【功績・功労】

- 「視覚障がいメイクセミナー」の実施

ファンケルでは、1988年から高齢者向けには「メイクセミナー」、特別支援学校の生徒向けには「身だしなみセミナー」を実施している。2013年度からはさらに活動を広げ、盲学校の生徒や、高齢で目が見えにくくなった方が自立した生活を送っていただくことを目的に、独自の視覚障がい者向け「メイクセミナー」を開始した。セミナーでは、本人に似合う「アイカラー」や「口紅」の色、自分の肌に合う「ファンデーション」の色をアドバイスし、本人の姿に自信を持てるような運用をしている。

その結果、参加者は、インターネットや直営店舗で、自信をもって「買物」ができるような一歩を踏み出すことができ、さらに彼らが社会に出ることで、販売員や社会の思い込みを払しょくする効果に貢献している。



メイクセミナーの様子

➤ 点字ではない凹凸の「タッチマークシール」の開発

視覚障がい者は成人になってから視力を失う方が多く、「点字」を学んでいない。そこで、1998年に、“化粧品の容器が区別しにくい”などの不便を感じている方に、触れるだけで商品を識別していただけるファンケル独自の凹凸形がついたシール「タッチマークシール」を開発した。

視覚障がい者や高齢者は、同じ形の容器に入っている化粧品などの日用品の中身の区別が難しいという問題がある。それを解決するために、視覚に障がいがある従業員や視覚障がい団体から意見を聞いて開発した。

「タッチマークシール」は、化粧品の中身がわかるように、中身を大きく記載しており、好きな箇所貼って使用できる。また、化粧品の中身が書いていない「無地タイプ」も提供している。「無地タイプ」は、サプリメントや薬などで「摂取する粒数」や、「使用順序」など自由に書き込むことができる。



タッチマークシール

➤ 目が見えなくても化粧をすることは、身だしなみであり、楽しみでもある。メイクの具体手法や似合う色やスキンケア方法も教えることで、自分でメイクできるようになることは、障がい者自身の生きる力につながっている。